

物流版日本再興でセミナー

データ・テック  
& イーソーコ

データ・テック(本社 東京都)とイーソーコ(同)は10日、東京都トラク総合会館で「日本再興戦略『物流版』」をテーマにセミナーを開催した(写真)。

SCM・物流コンサルタント(前コマツ物流社長)の田村耕司氏が「日本企業の競争力に資するSCM・物流の新たな方向と施策」と題して講演。グローバル生産に対応した物流の効率化モデルとして、バイヤーズ・コンソリについて説明した。



ロジスティクス・トレンド社長の花房陵氏は「日本再興戦略『物流』何が起き、どこが変わり、どう備えるか」で「時代のキーワードを理解し、新しいサービスの開発に挑戦する」必要性を強調した。

データ・テック社長の田野通保氏は「ドライブレコーダのパイオニアが考える物流の安全—今まで見えなかった部分の『見える化』とは—」と題して、セイフティレコーダの事故防止を支援する進化した見える化機能を紹介した。

イーソーコドットコム会長の太谷一氏は「物流ユーティリティプレイヤーが物流を変革する!」と題して、物流不動産ビジネスの重要性を訴えた。